

(様式3)

目標達成計画

事業所名 グループホーム いなほ

作成日: 令和元年 12 月 28 日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4(3)	利用者の状況を参加者へ伝える工夫が必要ではないか。	・運営推進会議のメンバーに入居者の顔と名前を覚えてもらう。	・メンバーに会議室だけでなく、入居者のいるリビングに誘い様子を見て頂く。 ・日頃の活動内容を写真を共有しながらめんば伝える。	3ヶ月
2	10(6)	日頃の関わりの中で利用者の意見を記録に残し、会議の際などに検討し利用者の意見を反映していく。	・日々の業務の中で入居者の意見や思いを汲み取るようにする。	・入居者の何気ない言動や希望などを個別の記録に記載し、必要時は職員会議などで取り上げ入居者の思いを「形」に出来るように支援する。	6ヶ月
3	33(12)	重度化した利用者の支援を行う際に、職員が迷うことなく適切な支援が行えるように知識や技術を習得するための研修も必要ではないか。	・内部・外部研修を行い知識と技術を身に付ける。	・重度化の研修と合わせ、介護技術の向上の研修の実施も行う。	12ヶ月
4	35(13)	事業所の立地状況から想定される災害に応じた避難訓練も実施した方が良いのではないか。	・火災だけでなく、風水害に対応した訓練の実施。	・ハザードマップの確認と、風水害時のマニュアルの整備を行う。	6ヶ月
5	49(18)	職員配置の検討も含め、日常的に外出する機会を増やしてはどうか。	・季節ごとに外出する機会を設ける	・年間計画の中で外出する日は人員を多く配置し、外出できるようにする。	2ヶ月